



# ただしい いやしに ちょうせんしよう

使徒  
19章 11節

神はパウロの手によって驚くべき奇蹟を行なわれた。

レムナント伝道者パウロが用いた伝道の方法は、2つありました。それは、いやしとサミットです。人はだれでも、神様とともにいなければなりません。ところが、神様を離れてしまったので、神様に会えないゆえに霊的問題を持つようになりました。アダムよりあとに生まれた人間はすべて、この問題を持っています。この霊的問題のために、心と考え、からだ、生活がみな病気になっています。

それゆえ、パウロは行くすべての所で、神様に会う道であるイエスがキリストだという福音を伝えて、この霊的問題をいやしました。正しい福音を受けた人々は、心と考えが変化して、からだと生活もいやされる答えを味わいました。

今でも、人々は神様を離れたまま、霊的問題、精神と心の問題、からだと生活の問題、家庭問題などで苦しんでいます。この問題を解決する道は、ただイエス・キリストしかありません。この福音を伝えるひとりがいないので、世の中は苦しみの中にいるのです。世の中に福音を伝えるひとりに挑戦しましょう！ 私たちが行くすべての所でいやしの答えがくるようになるでしょう。



かいてみよう

パウロが福音を伝えていやした伝道が記録されている聖書箇所を見つけて、( ) にことばを入れましょう。

プリポはサマリヤの町に ( ) に  
つかれた多くのひとたちからは、  
その霊が大声で叫んで  
出て行くし、  
多くの ( ) や  
( ) は  
直ったからである。  
それでその町に  
大きな ( ) が起こった。

使徒の働き 8章 5～8節のみことば



まごうのみことば



まごうのいのり

神様、私を福音でいやす人として呼んでくださってありがとうございます。福音を知らず霊的問題で苦しんでいる人たちに、福音だけを伝えることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



まごうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料



26

かようび

# サミットの しゅくふくに ちょうせんしよう

使徒  
19章 21節

これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マケドニアとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。

神様が、アブラハムをイエスが来られる地カナンに導かれて、最初にくださった約束があります。それは「地上のすべての民族は、あなたによって祝福される」というサミットの約束でした。(創世記12:2-3) 神様は私にも同じ約束を準備してくださいました。私たちは3つのことに挑戦して集中すれば良いのです。

1つ目、霊的サミットに挑戦しましょう。ただイエス・キリストで十分で、完全に、すべてになることができるから、福音に集中しましょう。2つ目、技能サミットに挑戦しましょう。神様がくださったタラントを見つけて最高に挑戦しながら、神様がくださる知恵と力を体験しましょう。3つ目、文化サミットに挑戦しましょう。私を超えて、神様がくださった力と能力によって、戦わないで勝って生かす答えを体験しましょう。ヨセフのように、私の現場を福音文化で完全に変化させるのです。今は何もできないように感じても、小さなことからみことばを握って祈りながら挑戦しましょう。神様が私たちを3つのサミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の座にいるようにしてくださいませよう。

ようのみことば



かいてみよう

アブラハムにくださったみことばを私のみことばとして心に刻みましょう。( )に私の名前を書いて、大きな声で読み、暗唱しましょう。

そうすれば、わたしは( )を  
大いなる国民とし、( )を祝福し、  
( )の名を大いなるものとしよう。  
( )の名は祝福となる。  
( )を祝福する者をわたしは祝福し、  
( )をのろう者をわたしはのろう。  
地上のすべての民族は、  
( )によって祝福される。」

創世記12章2～3節のみことば



ようのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料



ようのいのり

神様、アブラハムのように、祝福の根源として呼んでくださって、ありがとうございます。3つのサミットに挑戦して、神様が生きておられることを多くの人に話す、伝道弟子として成功させてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



# ふくいんの たねを まけば ふくいんの みが みのります

すいようび

創世記  
37章 9～11節

ヨセフはまた、ほかの夢を見て、それを兄たちに話した。彼は、「また、私は夢を見ましたよ。見ると、太陽と月と十一の星が私を伏し拝んでいるのです」と言った。ヨセフが父や兄たちに話したとき、父は彼をしかって言った。「おまえの見た夢は、いったい何なのだ。私や、おまえの母上、兄さんたちが、おまえのところへ進み出て、地に伏しておまえを拝むとも言うのか。」兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

私の外見は、私を産んでくれた両親に似ています。外見だけでなく、性格、習慣まで似ているでしょう。この世に生まれて、両親に世話してもらって、食べて、寝て、家庭の環境に適応していく中で似ていくのです。ですから、私にいま現れている健康状態と習慣、体質は、私も覚えていないような、とても小さいころから作られてきたのです。

世の中のエリートは、良い家庭環境の中で育て、多くの成功のチャンスに出会うことができます。しかし、福音がないならば、家の基礎がしっかりしていないのと同じなので、それは崩れる家のようなものです。両親を通して小さいころから福音を聞いて礼拝をささげながら育ったことは、祝福の中の祝福です。すぐ目に見える証拠がなくても、種をまいて水を与えれば育つように、実を結ぶ時刻表はくるでしょう。両親がまだイエス・キリストを信じていないならば、私を通して家庭と家系を福音で生かそうとされる神様の計画があります。ヨセフは、幼いときに神様から受けた契約のゆえに、エジプトを生かしました。神様は私にも237の国に福音を宣べ伝える契約とタラントを準備されています。

福音の実がなるその日を待ちながら、今日も私に福音の種をまきましょう。

ようのみことば



6月には、どんな本を読みますか。

読書旅行

お?聖書が読めるよ!

イ・エシル著、(韓国)いのちのこば社出版

私とともにおられる神様がとても遠く感じられることはありませんか。そのたびに「どうすれば、神様を知ることができるのかな」「神様と仲良くなる方法はないのかな」「私の祈りを聞いてくださっているのかな」と悩むようになります。そのようなお友だちの悩みをきれいに解決してくれる本を紹介しましょう。子どもたちが読むために書かれた『お?聖書が読めるよ!』です。

大人たちが読むために書かれた本でしたが、小学生の友だちのために、漫画になっています。「60巻もある聖書を、どんな風に漫画で表現したのだろうか」と気になりますか。旧約、新約に分けて、おもしろい事件を中心に描かれているので、それぞれ読んでみながら、直接、確認してみるのもおもしろいでしょう。

6月は、神様にもっと近づき時間を過ごす月にしましょう。『お?聖書が読めるよ!』を読みながら、聖書の核心の内容であるイエス・キリストについて見つけることを忘れないようにしてください!

(訳者注: この本は韓国語しかありません。参考までにそのまま訳しました)

ようのでんどう

あひと  
会う人

じゆんび  
準備する資料



ようのいのり

神様、福音を聞いて、礼拝をささげることができる恵みを、ほんとうにありがとうございます。私が福音でいやされて237の国を生かす夢をみることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

かみさまに いちばん  
ちかい ばしょで！

詩篇  
78篇70～72節

主はまた、しもべダビデを選び、羊のおりから彼を召し、乳を飲ませる雌羊の番から彼を連れて来て、御民ヤコブとご自分のものであるイスラエルを牧するようになされた。彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。

ダビデは幼い頃、羊を守る羊飼いでした。羊を守る長い時間をひとりで過ごしながら、正しい心で神様をほめたたえ、英知の手で羊を育て守りました。まかされた仕事をつらいものだと思っていたなら、英知の手を得ることはできません。しかし、ダビデは違いました。ダビデは、神様を知っていました。ですから、信仰の中で彼がすることにおいて、それをやるべき責任感と英知の手を得るようになりました。羊を守るために、ライオンと熊に勝ったほどの英知の手は、後に石投げでゴリヤテに勝つことによって、神様に栄光をささげました。

私の勉強、私の実力を育てることは重要です。しかし、ひとりでいる時間に、福音を本当に味わう霊的サミット（頂上、山頂）の場所に行くほうが、もっと重要です。そのような時間を過ごせば、ダビデのように、神様に最も近いサミットの場所に行くようになるでしょう。信仰と英知の手で、237の国を生かすレムナントになりましょう。

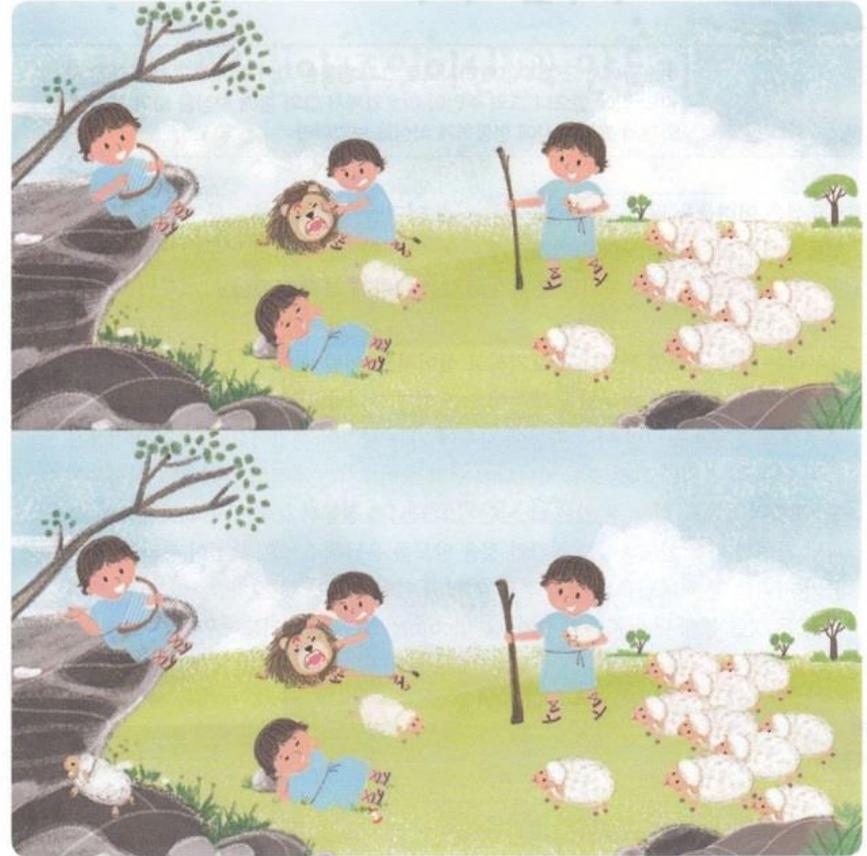
きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私のすべての生活の中に、福音を適用して、仕事に神様の知恵を求め、霊的頂上の場所に立つことができますように。そして多くの友だちと国を助けるレムナントの場所に導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

ちがう  
ところを  
みつけよう

幼い頃のダビデのように、信仰と英知の手を持ちましょう。ダビデがしなかった行動と、絵のちがいをみつけて、どのようにすれば、神様にいちばん近い場所に行くことができるのかを祈りましょう。（7つあります）



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゆんび  
しりょう  
準備する資料



# かみさまの みこころを なしとげる かみのこども

創世紀  
39章 2～3節

主がヨセフとともにおられたので、彼は幸運な人となり、そのエジプト人の主人の家におられた。彼の主人は、主が彼とともにおられ、主が彼のすることすべてを成功させてくださるのを見た。

ヨセフは、苦しいことをたくさん体験しました。幼いときに、お母さんが亡くなる大きな苦しみを経験して、兄たちに売られて、エジプトの奴隷として行くようになりました。この話だけ聞けば、あまりにもみじめで、ほろびたように思えます。しかし、問題がヨセフをほろぼすことはできませんでした。神様がともにおられたためです。

私たちは、問題がくれば、いらいらして、あきらめたくなります。そのような時ごとに、私の中におられる、主人であり、約束したことを成し遂げられる神様を思いましょう。ヨセフがポティファル長官の家に売られて、その家の総務になったのですが、ポティファルの妻のために監獄に行く事件が起きました。ヨセフの苦しみは終わりがなかったようですが、それもまた、神様が契約を成し遂げられる過程になりました。苦しいことがあるとき、とまどって、大変なこともあるでしょうが、その時間に神様に質問して祈りながら待ちましょう。神の子どもである私を導かれる時間であることを分かるように答えてくださいます。ヨセフが総理になった成功の座は、すなわち神様をあかする伝道、宣教の契約成就になったようにです。私たちのすべてのことを通して私が福音をあかするレムナントとして成長するように祈りましょう。

## きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

## きょうのいのり

神様、私の問題は、契約を成しとげるはじまりであることを信じます。私の成功も、契約と伝道と宣教のため、神様が契約を成就される中にあるように助けてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



私が福音の中にいるなら、神様はその契約を成就して下さいます。キリストを黙想しながら、おりがみで船を作って、イエス様が主人になる船を飾りましょう。

## イエス様が主人の船を作ろう



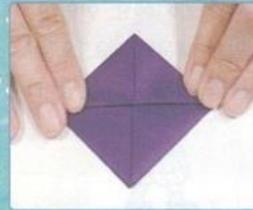
1 四角のおりがみのはしの部分2cmくらいを切って長方形にして長いほうを半分にあります



2 中心にあわせて内側に両側をおり、下の部分を写真のように上におりあげます



3 裏返して、下の部分をおりあげて、中を広げてひし形になるようにあります



4 ひし形の一辺を下から上におり上げます。両方ともおり上げたらもう一度、中を広げてひし形になるようにあります



5 ひし形の真ん中を両側からひっぱってひろげます。かたちを整えます。



できあがり～！

動画で作り方が出ています。参考にしてください

<https://www.youtube.com/watch?v=nKN3BOTnXY>

## きょうのでんどう

会う人

Blank grid lines for writing names of people to greet.

準備する資料

Blank lines for listing preparation materials.



# 30 けいやくが つうじる あいだ

創世記 37章 11節

兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。

ヨセフから彼がみた夢の話の話を聞いた兄たちは、ヨセフをきらって、ねたみました。しかし、父ヤコブは、ヨセフの話を心に留めました。ヨセフは神様がくださった契約を発見したということをやコブが分かったからです。ヤコブは、昔に、兄エサウから逃げる途中、ある所で一夜を明かしたことがあります。そのとき、はしがが天にまでのびていて、神様の使いが上ったり下ったりする姿を夢で見ました。そして、主なる神様が、その上に立って「地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。」と言われるのを聞きました。夢から覚めたヤコブは、そこに「神様の家」という意味の「ベテル」という名前をつけました。このように、ヤコブには神様がくださった契約がありました。ヨセフも同じだったのです。それゆえ、二人は契約で通じるようになりました。

神様が契約を持っているパパやママ、先生に会わせてくださるのも同じです。契約が通じて、神様が成就される契約を見せようとする理由があるからです。今日から契約が通じる出会いがあるようにと祈りましょう。神様のみことばが成就する貴重な出会いになるでしょう。

背筋を伸ばして健康を守って、契約が通じる出会いの姿勢も準備しよう。

たいりよくをつけよう

## ① 机に座っているとき

おしりをいすに深く座って、背もたれに背中を近づけて座りましょう。本は目の高さに合わせて、肩が下にさがらないようにします。いすに座ったとき、足が浮いていれば、腰に負担がかかります。ひざが90度に曲がる状態で、足の裏が自然に床につくように、いすの高さを調節しましょう。



## ② 歩いたり、立っているとき

歩くときは、上体をまっすぐに伸ばして、頭をしっかりと持ち上げた状態で、腕を力強く振りながら、上下にリズムに乗って、軽くひらりとひらりと歩きます。両つま先は、なるべくまっすぐ前を向くように保ちます。立っているときは片足だけに重心をかけて立つ姿勢にならないように用心しましょう。肩と腰の力を抜いて、上体を正しく立て直したあと、肩幅程度に足を広げて立つようにしましょう。



## きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



## きょうのいのり

神様、ヨセフとヤコブのように、契約がある人、契約が通じる人との出会いに導いてください。そして神様が契約を成しとげられる方であることをともに確認して、感謝することができますように、生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

## きょうのでんどう

Grid area for writing the daily devotion.

## あひと 会う人

## じゅんび しりょう 準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.